

-	10:00	【開場・受付】		
-	10:30 ▼ 10:40	【開会・あいさつ】		
事例1	10:40 ▼ 11:00	異形引き抜き材の工程改善	発表キーワード	生産能力向上
	運転・製造	株式会社不二越 マテリアル事業部 生産技術部 リーダー 山内 隆平	受注増加見込みに対応するために工程改善に取り組んで生産能力を向上させた事例を発表する。	
事例2	11:00 ▼ 11:20	自動梱包設備の省エネ追求	発表キーワード	環境・省エネルギー、コストダウン
	運転・製造	富山フィルタートウ株式会社 トウ工場フィルター課 守内 武瑠	私たちは、担当している梱包工程の省エネについて、現場をしっかりと観察することで無駄な運転を見つけ出し、普段関わることのなかった回路図を自ら学び、考えることで省エネを実現した。この活動事例を発表する。	
事例3	11:20 ▼ 11:40	ポリエステル系製造設備 製品工程D T Y 移載機 F K C 屑低減化活動	発表キーワード	計画保全
	工務・保全	東レエンジニアリング西日本株式会社 保全事業本部 石川保全事業部 保全1課 布橋 武志	私たちは、ポリエステル系製造設備の保全を担当している。製造工程において、慢性的に発生していた屑のゼロ化に向けて、原因究明、改善手法の検討などについて取り組んだ事例を発表する。	
-	11:40 ▼ 13:00	昼休憩（昼食の提供はございません）		
事例4	13:00 ▼ 13:20	チーム現場力で充填工程シンクロ出口倒瓶ゼロ化への挑戦	発表キーワード	設備の管理方法・基準の見直し、設備の信頼性向上
	運転・製造	サントリーブロダクツ株式会社 天然水北アルプス信濃の森工場 製造部門Aライングループ 柴田 晃兵	信濃A充填工程でコンベア搬送での倒瓶が慢性停止となっている。加工点の設定値が設備導入時の初期条件のままであるため条件設定ができていない。加工点解析により設備条件設定と管理方法を確立させゼロ化を目指す事例を発表する。	
事例5	13:20 ▼ 13:40	ポンチマーキング異常による停止ロスの低減	発表キーワード	品質安定化・向上
	運転・製造	アイシン軽金属株式会社 ダイカスト工場 ダイカスト第一製造部 V/B・後処理グループ 名村 太一	チョコ停が多く発生している、ポンチマーキング異常について調査を行い、自職場と保全の考えを交えて止まらない設備にチャレンジした事例を発表する。	
招待発表1	13:40 ▼ 14:00	優秀改善事例全国大会2022「大会特別賞」受賞事例 U軸加工機によるセンターピース切粉巻付き低減活動	U軸加工機でのセンターピース切削により発生する切粉のメカニズムを解析することで、センターピースに巻き付きにくい切粉形状とする切削条件の確立した事例を発表する。	
	運転・製造	株式会社アイシン福井 本社工場 第3製造室 第4T/C加工グループ 職長 佐藤 真人		
招待発表2	14:10 ▼ 14:25	第34回TPMLレディース大会(2022)「活用のきらめき賞」受賞事例 産業用ロボット動作改善とロボット設置導入	私たちは製造からロボット分科会活動へと業務移行する中で、将来製造現場で拡大していくロボットを操作、動作改善をする人財育成を構築する手本となり自分たちの生産職場で解決すべき改善テーマに取り組むことで生産活動全体、また自らのレベルアップにつなげた事例を発表する。	
	運転・製造	ジャトコ株式会社 J E P S 統括部 生産人事Gr 斉藤 真佑 広岡 見波		
招待発表3	14:25 ▼ 14:55	中部地域「からくり改善機構研究会」2022年度活動報告	中部地域 からくり改善機構研究会2022の活動報告として、重筋Aチーム「重量物取扱い機構の研究」、1個切り出しBチーム「1個切り出し機構の探求」、台車・搬送Cチーム「ダイバーシティに優れた台車の考案」、教育研究Dチーム「からくり改善における安全基準の明確化と標準化」のテーマについて発表する。	
		【研究会幹事】株式会社デンソー 幸田製作所 エレクトロニクス製造部 マスター 小山 政浩		
-	14:55 ▼ 15:05	全国設備管理強調月間応募作品のご紹介		
-	15:15 ▼ 16:00	発表者 & 参加者の交流会		
-	16:05 ▼ 16:25	表彰式		